

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認、病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査の後に保管されている残った試料（血液・細胞・排泄物など）を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用することにご了解いただけない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。

研究課題名	数値流体計算を用いた腎盂内圧測定と腎盂内圧の上昇が腎機能に与える影響
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山 隆 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	西村 謙一 (愛媛大学医学部附属病院泌尿器科助教)
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 2025年12月31日
対象	愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち水腎症と診断された患者さん
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等
研究の概要	水腎症と診断された患者さんのデータのうち画像処理を行ったデータを名古屋工業大学へ郵送し数値流体計算を行います。無症候性水腎症患者を長期間追跡し、腎機能が低下した群と腎機能が低下しなかった群に対して、数値流体計算によって得られた結果を用いて両群間の画像的特徴と腎機能を評価を行います。また、症候性水腎症患者の発作前の画像を用いて数値流体計算を行い、症候性水腎症をきたす画像的特徴を解析します。
個人情報の取扱い	収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。患者さんを特定するための情報(対応表)は、院内で個人情報管理者が厳重に保管いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。 また、保管される試料・情報を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院泌尿器科 西村謙一 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5356
---------	---------------------------------------------------------------------

【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータ/試料は、名前や住所など患者さんを直接特定できる情報を除いた上で、CD-R に保存した電子ファイルを郵送することによって愛媛大学医学部附属病院に送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【研究組織】

研究代表者	西村 謙一（愛媛大学医学部附属病院泌尿器科助教）
共同研究機関	中村 匡徳（名古屋工業大学 工学研究科）
既存試料・情報の提供のみを行う機関	佐賀大学、兵庫県立こども病院、京都府立医科大学